

親子でチャレンジ！火起こし体験



- ◆事業目的：①さまざまな火起こし方法を学び、アウトドアや災害時に役立ててもらおう。
②火おこしを通じて、家族間・家族相互のふれあいをはかる。

- ◆参加者数：14 家族 41 名

- ◆一日かけて 4 つの火起こし方法と、ロープワーク、薪組を実践しました。

今回は『のこぎり式』『ひもぎり式』『メタルマッチ』『乾電池』『太陽光』の 5 つの着火方法を説明し、曇り空だったため『太陽光』以外の着火方法を行いました。

身の回りには、ガスコンロやチャッカマンなど簡単に火が起こせる道具があるため、普段行わない火起こしのやり方に参加者は苦労しながら着火を目指します。木と木をこすり合わせ、その摩擦熱で火種を作る『ひもぎり式』では、その大変さから汗だくになりました。苦労したからこそ、火がついたときの喜びは大きいです。喜びの声を聞き、まだつかない班が一層頑張る姿は印象的でした。

火は生活にとって欠かせないものです。いざというときに身近なもので火が起こせるようになると心強いです。アウトドアシーンで活用していただけたらと思います。(文責：清水)

担当スタッフ：そい、とうちゃん、ゴルゴ、メロス、う～ま